



## 第2課 親しくなるきっかけを作ろう (2)

### — 小さな不満・不安の共有 —

#### 扉

#### 導入

第2課では、小さな不満・不安について相手の気持ちを汲み取り共感を示すことで、仲を深めていくことを目指します。友だちが話した不満・不安について、お互いがその出来事に対して同じような感情を抱くことがわかると親近感を感じる場合があります。いっばうで、共感を示してほしいとき、気持ちを汲み取ってほしいときは、すぐに解決案が欲しいわけではないこともあります。「～すれば良いじゃない」といったアドバイスのみでは、時として相手との距離を感じてしまうこともあります。そのような経験がないか、ある場合は具体的なエピソードを学習者に話しあわせてみましょう。

#### よくあるもやもや

- 不満・不安を話す側の悩みです。不満・不安を話すとき、相手からの共感を得ることを期待したのに（気持ちを汲み取ってほしかったのに）、うまく共感を得られなかったことはないか、学習者に確認し、挙手させます。 → **POINT 1** **POINT 2**
- 不満・不安を聞く側の悩みです。相手にうまく共感できない（どこか他人事のようにになってしまう）、共感のバリエーションが少ないという悩みを持っていないか確認します。 → **POINT 1** **POINT 2**
- 不満・不安を聞く側の悩みです。相手の不満・不安について自分なりにコメントをしたのに相手が物足りなさそうだったり、不満そうだったりはしないか学習者に確認し、挙手させます。 → **POINT 1** **POINT 2**

#### イラスト

STEP1 の〈もやもや会話〉の内容をイラストで表したものです。上級学習者にはこのイラストを見せながら、文字情報なしに会話のだいたいの内容や問題を把握させると良いでしょう。具体的な問題について考える作業は、次ページからのSTEP1で行うので、ここではあまり時間を取る必要はありません。



## STEP1 考えよう

### もやもや会話

#### 【会話の内容と登場人物の心情】

国際交流室で、静さんとマイクさんが話しています。静さんは、「昨日、隣の人がうるさくて困った」経験を話します。この小さな困った経験について、マイクさんにそのときの気持ちをわかってほしい、共感してほしいと思っています。しかし、マイクさんは、静さんの気持ちには言及せず解決のための提案を始めます。解決案の提示ではなく、共感を得たかった静さんは、マイクさんの反応に戸惑います。この会話がなぜすれ違ってしまうのか、そのポイントを考えさせます。

#### 質問

#### 【解答例】

- ① マイクさんは解決案の提示をしている。／うまくいっていない。
- ② 静さんが伝えたかったのは、困ったことをわかってほしいという気持ち。マイクさんには静さんの気持ちは伝わっておらず、アドバイスを始めている。

#### 【指導のポイント】

- マイクさんの立場から、相手が解決案の提示ではなく、共感を求める場面では何をすればよかったのか考えさせます。
- 静さんの不満・不安の話し方に注目させ、他にどのような言い方があるかを考えさせます。

### スッキリ会話

<もやもや会話>と比べて、会話が楽しく続いていることを確認します。「<もやもや会話>の下線部のところは、POINT のような表現を使うと、会話がスムーズに続くようになります。そのポイントについて学習しましょう。」というような声かけを行い、次のSTEP2につなげてください。各POINTについて、ここで話しあったり、解説したりする必要はありません。



## STEP2 学ぼう

### POINT 1 不満を「私たちのもの」として示す・共感する

#### 1) 不満を「私たちのもの」として示す

##### 【指導のポイント】

- ここで最も重要なのは、「～って、～よね／な」「～って、～ない？」といった表現を用いて、不満を会話をしている両者のものとして示すことです。これらの表現は、話し手が共感を求めていることを示す表現なので、聞き手はアドバイスではなく、相手の気持ちを汲み取ることが求められていると判断できます。

#### 練習 1

##### 【解答例】

- 1) 大学の事務員さんって、ちょっと怖くない？／怖いよね。
- 2) 毎回宿題が出るのって、嫌じゃない？／嫌だよね。
- 3) 部屋の掃除って、めんどくさくない？／めんどくさいよね。

##### 【指導のポイント】

- 「～って、～ない？」「～って、～よね／な」という表現自体はあまり難易度は高くありません。どちらの表現を使っても良いと漠然と練習に入るより、「～よね／な」のほうが相手もそう思っているだろうという気持ちを強く示すことを理解してもらってから練習に入ったほうが、学習者が自身の気持ちに合った表現・シチュエーションを想定しながら練習できるでしょう。
- 「～って、～ない？」のイントネーションが上昇音調になっているかどうか、No.06 の音声をモデルとしてご利用ください。

#### 2) 理由・具体例・予想をつけ足して強い共感を示す

##### 【指導のポイント】

- 共感を示すバリエーションを増やし、またその積極性の度合いも理解することをねらいとしています。例えば、「わかる」というよりも「わかるわかる！」や「わかるー！」というほうが強い共感を示すことができます。さらに、「～し、～し」という表現を使えば、話し手が語ったことをそのまま繰り返すのではなく、自分の考えを伝えることができます。



- 共感を示しながら話題を広げることができると、さらに雑談力が上がります。ここでは、「～ぐらい」「～そう」という表現を使うことにより、程度やこれからについて示しながら話題を広げる方法を提示しています。例を見て、互いが発した発話に共感を重ねていくことで、共感の連鎖が生まれながら会話が長く盛り上がっていることに注目しましょう。
- 「～よね／な」という表現で具体的な気持ちや状況を加えて返答することで「そうだね」といったあいづちのみの場合よりも積極的に相手への共感姿勢を示すことができます。また、こうした、お互いの感情を共有する表現・手段を多く知っておくことで、会話が盛り上がり、仲間意識をより強く感じることができます。

## 練習 2

### 【解答例】

- 1) B: 多すぎる多すぎる。単語のテスト勉強もあるし、リーディングもページ数多いし。  
A: そうそう! このままだと毎週火曜日は寝不足になりそうだよね。
- 2) B: 短いー! しかも売店も学食もすごい並ぶし。  
A: そうそう! トイレ行く時間もないぐらいだよ。
- 3) B: 高い高い。お金が一気になくなるよね。  
A: そうそう! たくさん買うときはバイト増やさないといけないぐらいだよ。

## タスク

### 【指導のポイント】

- タスク話題例: 「昼休みって、短すぎない?」「学食のメニューって、少なすぎない?」「朝のバスって、すごい混んでるよね」「～の授業って、宿題多すぎない?」など。
- できるだけお互いが共感できるような話題を選んでいるかという点、「～よね／な」「～ない?」という表現が使えているかという点に注意しましょう。
- 共感を示すときは、声のボリュームなど抑え気味に入ると共感が伝わりにくいので、No. 6 の音声の「薄い! 薄い!」「わかるわかる。」をもう一度聞かせて観察させるのも良いでしょう。次の発話を続けることが難しい場合でも、これらは単体で会話が成立する場面も多いので、共感が伝わるように音声にも注目して練習しておくことで雑談能力上達につながります。
- 学生であったり、留学生であったりすると共通の話題はある程度絞られてきます。同じような気持ちを持つ経験を引き出せる学習者が多いと思いますが、いっぽうで共感できない学習者もいるでしょう。その際は、本課のコラムを参照し、学習者と一緒に考えてみましょう。



## POINT 2 不安を「私たちのもの」として示す・共感する

### 1) 不安を「私たちのもの」として示す

#### 【指導のポイント】

- 「～って、～のかなあ」は、現時点で判断がつかないときに使われます。判断ができないことについて、戸惑いや不安を感じていることを表します。戸惑いや不安を感じていることが伝わるよう、トーンやイントネーションについて No.06 の音声モデルとして示してください。
- 「卒論って、ちゃんと書けるのかなあ」など、話者が互いに同じメンバーであることを示すことができるようなトピックを選んでいるか注意してください。例えば、「私たちって、アイドル好きすぎるよね。これから彼氏できるのかなあ」は、「アイドル好きの私たち」というメンバーとして話しており、悩みも私たちのものとして示せていますが、「私って、彼氏できるのかなあ」は「私個人」の悩みとして話しているため、表現（文法）は間違いではありませんが本課のねらいではありません。
- 「このままで私たち、合格できるのかなあ（きっとできないだろう）」のように、否定的な方向に傾いていそうとき（自らがそう感じていることを伝えるとき）にも使えます。学習者から質問が出た場合は、単純に判断不明で不安を感じていることを示す用法とは別に説明を加えてください。

### 練習 3

#### 【解答例】

- 1) 専門の先生って、厳しいのかなあ。
- 2) 明日って、授業あるのかなあ。
- 3) 卒論って、大変なのかなあ。

### 2) 自分の予想や気持ち・希望を伝えて、共感を示す

#### 【指導のポイント】

- 受け答えの方法を取り上げています。話し手が「～のかなあ」で発した不安な気持ちについては、聞き手も「どうだろうね。～かもしれないね」のように、自分もそのことについてよくわからない状態（相手と同じ状態）であることを示します。また、「週末、雨降らないといいね」と、悪い状況にならないことを祈りながら相手に寄り添う気持ちを示すこともできます。



## 練習 4

### 【解答例】

- 1) A: 来週のテストって、難しいのかなあ。  
 B: どうだろうね。難しかったら困るね。 など
- 2) A: 日曜日って、電車混むのかなあ。  
 B: どうだろうね。混んだら嫌だね。 など
- 3) A: 発表の準備って、来週に間に合うのかなあ。  
 B: どうだろうね。間に合わなかったら泣くしかないね。 など

## タスク

### 【指導のポイント】

- タスク話題例：「就職って、できるのかなあ」「卒論って、ちゃんと書けるのかなあ」など。話者が互いに同じメンバーであることを示すことができるようなトピックを選んでいるか注意してください。
- また、共感を示す際に「～よね／な」を強調しすぎて元気になりすぎないように注意しましょう。特に、不安の語り合いでは、不満の「そうそう！」につながる「～よね／な」よりも抑え気味にすると良いでしょう。No.06 や No.08 の音声聞かせ、不安を語り始めた人と共感を示す人のトーンが揃っているか確認するのも良いでしょう。

## STEP3 お互いについて知ろう

### 話そう

第2課では留学生活で共通することが多そうな話題を集めています。なかなか話すことが思いつかないペアには、教師が最近の出来事などを質問することによってサポートをすると良いでしょう。これまでの練習で出たトピックについてさらに表現を豊かにしながら話してもかまいませんので、なかなかタスクが進まないペアがいればそのようにアドバイスをしても良いでしょう。

### 【場面例】

場面を意識した会話の始め方、そこから不満・不安へと話題転換を自然に行う表現などに注意させます。

#### [場面を意識した始め方の例]

A: ああー、お菓子、おいしい。これがないと生きていけない。

B: ほんとー。だって学食のご飯って、少なくない？



A：少ないよねー。しかも高いし。

B：そうそう。少ないのに高いよね。しかも食べる時間もほとんどないし！

A：わかるー！ 学内コンビニも並びすぎててお昼ご飯あきらめることあるよね。

### 【三者会話の場合】

学習者 A、B、C がいた場合、A が「って、～ない？」「～って、～のかなあ」と不満あるいは不安について話しはじめ、それに B、C がそれぞれ答えます。あいづちは、A が話したことについて、B、C が共感を示していくと良いでしょう。A の不満・不安への共感がひと段落したら、B や C も不満・不安を話しはじめ、それぞれに共感を示しあうと良いでしょう。

### <会話録音の流れ>

1 課を参照してください。

---

## 発表しよう

### 【フィードバック上の注意点】

#### ■全課共通

- カジュアルな会話にふさわしい表現を使えているか。
- 場面を意識した始め方ができているか。

#### ■ 2 課

- 「～って、～ない？」「～って、～よね／な」「～って、～のかなあ」を使って、不満・不安を「私たちのもの」として示せているか。（「あの先生、怖い」のような言い切り表現になっていないか）
- 「～って、～ない？」「～って、よね／な」に対して、共感を示せているか。（反対の意見を述べたりアドバイスを始めたりしていないか）
- 完全に共感できない場合でも、表現を工夫できているか。
- 共感を示す際に、繰り返すだけではなく、程度や出来事について加えることで自分の考えも表現し、互いを知ることにつながられたか。



## 【学習者の会話例と、フィードバック例】

### 学習者の会話例

1A：アルバイトするってきついじゃない？

2B：きついきつい、毎日の授業もいっぱいあるし、大学のまわりに店も少ないよね。

3A：そうですね、あの、そうだよー、あの、んー遠いところでアルバイトするのはすごい

4 時間かかるよね。

5B：んー、ネットで調べてみると、一時間もかかるかもしれないね。

6A：えー、場所に行くだけ？

7B：はい

8A：えー、すごく時間かかるよな。

9B：すごく大変だよな。

10A：なんか、あの、寝る時間もなくなりそう。

11B：はい、そうすると、あの授業も予習とか復習する時間も少なくなったよね

12A：んー、これはやばいな

13B：ほんとですね。

### フィードバック例（教師のコメント例）

#### ★カジュアルな会話にふさわしい表現か

- Bさんの7行目、11行目の「はい」は、「うん」にしましょう。
- Bさんの13行目の「ほんとですね」も、「ほんとだね」がいいでしょう。

#### ★場面を意識した始め方ができているか

- Aさんがアルバイトの話我突然始めているので、Bさんは「なぜ今その話をするの？」と少し不思議に思うかもしれません。どんな話題のあとなら自然か、考えてみましょう。

#### ★2課の学習項目について

Aさんへ

- 2人で共感できそうな話題が選べていて、とてもいいですね。
- 「って」の前は名詞ですが、「アルバイトする」は動詞ですね。このような場合は、動詞のうしろに「の」をつけて名詞にしましょう。また、「きつい」は形容詞なので、「きつくない？」が正しいです。



- 11行目の「少なくなったよね」は、文末に「～ちゃう（少なくなっちゃう）」等、気持ちを表す表現を使うと、さらに、気持ちがよく伝わる会話になりますよ。

Bさんへ

- 共感の仕方がとても上手ですね。上手に言い換えたり、理由をつけ足すことができている。どのくらいそう思うかを伝えるのもよくできています。ネットで調べたことを伝えるには、「一時間もかかるかもしれない」より「一時間もかかるみたい」がいいでしょう。
- あいづちも上手です。（きついきつい、えー など）

## コラム② 絶対に共感しなくちゃいけないの？

### 【指導のポイント】

- 2課では相手の不満・不安に共感を示す方法を取り上げましたが、ときには共感できないこともあるでしょう。2課のコラムでは、そのような場合に、自分は違うということを示しつつも相手の気持ちに寄り添い、仲間としてふるまう方法の一例を示しています。STEP2やSTEP3で学習者から「共感できない」という意見が出た際は、このコラムを参考にして、クラスで話しあうのも良いでしょう。